

◆産業建設常任委員会所管

●JR川越線南古谷駅北口開設と始発電車の増発を推進
平成29年7月にJR東日本と「調査設計」協定を締結し、平成30年3月にJR東日本より57億円の概算工事費が報告されました。
これは、平成29年12月に供用開始された新河岸駅自由通路・橋上駅舎の工事費の倍以上の金額でした。
これを受けて現在JR東日本と工事費圧縮に向けた協議を進めております。



工事費圧縮のための主な検討事項は以下の内容となります。

①杭打ちの深さ等を適正に計画する、②ホーム内の杭基礎をできるだけホーム外に配置し、鉄道敷地内工事及び夜間工事を可能な限り少なくする、③駅利用者の利便性を損なわない範囲で橋上の床面積を縮小する、④トイレ等の施設は、できるだけ線路上空外へ配置し、鉄道敷地内工事及び夜間工事を可能な限り少なくする、⑤杭基礎をホーム外に配置することで生じる北側空間を新設の駅務室等に有効利用する、⑥仮駅舎の配置を工夫することで仮設階段をなくす等、工事期間中の仮設物を可能な限り少なくする、⑦全体的な配置を大宮駅側へ寄せる等、工事期間中も可能な限り現在の駅舎を利用すること。

上記内容について再見積もりを進めておりますが、早期に実施設計に進めるよう要望しました。

- 川越駅西口送迎バスターミナルなどの整備
- 県教員住宅跡地（岸町二丁目地内）に公園整備
- 新河岸駅前通り線の県道川越所沢線までの延伸整備
- 久保川改修の早期実現
- JR川越線の複線化推進
- 県大会が開催可能なグラウンドゴルフ場の整備
- 農産物のブランド化と販路拡大支援 他39項目



栗原みつはる プロフィール

昭和46年6月9日川越市岸町生まれ（48歳）、南古谷並木在住、6歳と3歳の娘の父

ひつじ幼稚園、仙波小学校、砂中学校卒業	2017年1月	川越市議会議員に初当選
1990年3月 城北埼玉高等学校卒業	2017年9月	MKコンシスト(株)設立 取締役
1994年3月 立教大学経済学部経営学科卒業		デイスリーディング岸町運営（川越市）
1994年4月 カナダへ2年間語学留学	2019年4月	川越市議会議員選挙当選（2期目）
2001年5月 ワタミフードサービス(株)入社		文化教育常任委員会副委員長、土地開発公社理事
営業部長まで務め経営・サービス業を学ぶ		議会運営委員会委員（代表発言者）
2012年9月 ワタミの介護(株)へ転職		自民党市議団政務活動費経理責任者、医療問題協議会委員
有料老人ホーム エリアマネジャー		所属団体：川越商業経営研究会、川越葵ライオンズクラブ
2014年12月 SKYケアサービス(株)設立 取締役		川越立教会、川越商工会議所青年部
2015年4月 川越市議会議員選挙に挑戦し、次点惜敗		岸町囃子連、南古谷歌謡サークル、KMC

ご意見・ご感想・皆様の声をお聞かせください！

南古谷事務所 〒350-0023 川越市並木77-8 携帯：090-6509-2419、電話：049-235-8425

岸町事務所 〒350-1131 川越市岸町1-25-18 電話：049-247-7701

2020年1月発行

川越市議会議員（自由民主党川越市議団）

栗原みつはる議会報告

～「介護・福祉の未来」を創る～ Vol.12

令和2年度 自由民主党川越市議団 施策要望

本市は、市長のリーダーシップの下で、保育所待機児童対策や産前産後の育児支援などの子育て支援、小中学校普通教室にエアコン設置、大規模改修工事などの教育環境充実、地域創生事業などによる新たな魅力創出、水害対策や武道館耐震補強など安全・安心なまちづくりに着実に取り組まれ、第四次総合計画、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえた重点施策の推進が順調に推移していることを高く評価いたします。

一方、国においては、今後増大する社会保障費の財源を確保するため、消費税増税が進められますが、併せて幼児教育、保育の無償化が実施され、本市におきましても、その対応を求められています。

そして来年度は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会のゴルフ競技が、いよいよ本市において開催され、国内外の人々との交流をはじめ経済面等における多くの展開が予測されます。

また、2022年は市制施行100周年を迎え、本市が更に発展を遂げる契機ともなります。

そのような中で、自由民主党川越市議団においては、多くの市民の声を市政に反映すべく、本市の来年度施策立案、予算編成に先立ち、令和2年度施策要望書を提出いたします。 自由民主党川越市議団

【重要施策要望】

1) 災害に強いまちづくりの推進

消防新庁舎の早期建設をはじめ、近年の地震や台風などの自然災害や異常気象等に対応したまちづくりを図る。

2) 2020年開催オリンピック対策

東京オリンピック競技会場として受入体制の強化とインフラ整備等の充実を求める。

3) 川越市制施行100周年事業の推進

県内最初の市制施行100周年に向け市民全体の盛り上げを図り、城址公園ほか各種事業の積極的な取り組みを行うことを求める。

4) 少子高齢社会での福祉の充実

少子高齢社会を乗り切るための環境整備と健康施策の充実。更なる子どもや高齢者への福祉施策の推進を求める。

5) 川越駅西口周辺整備推進

（都）中央通り線・（都）川越所沢線の整備推進と川越の新しい玄関口である川越駅西口周辺事業と元県地方庁舎敷地の利活用推進を求める。

#